

センター試験リスニングテストの分析と対策



小森清久

2009年度本試験では、選択肢の英語はやや短くなったが、状況把握がしづらく最後まで正確に聴かないと正解が導けない問題が増えたため、難化した。昨年度と比較すると以下のようなになる。

	平均点(50点)	本文総ワード数	設問ワード数	平均速度
08	29.45	1086words	563words	159wpm*
09	24.03	1111words	545words	160wpm

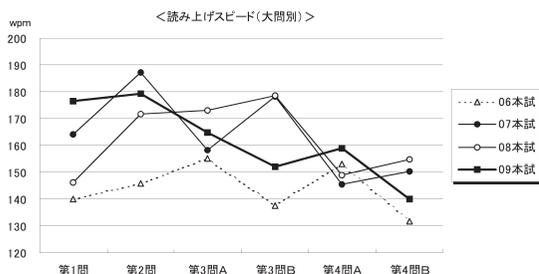


図 2006~2009年度の大問別読み上げ速度の推移

グラフからもわかるように大問ごとの読み上げ速度は一律ではない。内容の難易度に応じて読み上げ速度を加減しているように思える。09年度は第3問Bと第4問Bの内容が難しいが、読み上げ速度を遅くすることで、難易度を調整しているようにも思われる。*wpm: words per minute「毎分語数」

出題傾向をみると、日常生活や学生生活などをテーマとして扱った対話形式中心の出題が主である。問題がよく練られているため最後まで集中して聴かないと誤答を招きやすい。以下、差のついたと思われる問題を分析し、大問別に網羅した対策を考えてみた。

■第1問 対話文イラスト選択問題(平均176wpm)
問6 (163wpm/推定正答率約23%)

How much does the whole group have to pay?

① \$44 ② \$52 ③ \$55 ④ \$65

(スクリプト)

M: The sign says admission is five dollars each.

W: But since we're a group, we can save a dollar on each ticket.

M: We have eleven students and teachers are free.

W: Sounds good.

分析 「入場料の合計金額」がテーマ。数字の聴き取りと複雑な計算がポイント。男性の最初の発話 The sign says admission is five dollars each. とそれに対する女性の発話 But since we're a group, we can save a dollar on each ticket. から、入場料は1人4ドルになることがわかる。さらに、男性の2回目の発話にある We have eleven students... を注意して聴き取り、入場料の合計金額は4ドル×11人=44ドルとなる。その際、... and teachers are free. の発話で全体の人数を混乱させないように注意する。③の誤答が全体の約62%になったのは、女性の最初の発話にある... save a dollar on each ticket の聴き取りが正確にできなかったことによると推測。(答①)

対策 聴き取りの前に質問文とイラスト・数字・文字などに目を通しておき、聴き取りのポイントを予測する。数字などの聴き取りは、メモを取った後で計算するなど工夫をすることで対処できる。

■第2問 対話文応答完成問題 (平均179wpm)

問8 (159wpm/推定正答率約33%)

① I see. I hope she'll be here soon.

② I see. I remember her, too.

③ OK. She must have forgotten.

④ OK. We should go ahead then.

(スクリプト)

M: Is everybody here now?

W: We're still missing Margaret.

M: Oh, now I remember. She said she can't make it.

分析 「待ち合わせ」がテーマ。平叙文を用いた最後の発話に対する自然な応答を選ぶのがポイント。男性の最後の発話にある She said she can't make it. に対して適切な発話を考える。なお、can't make it「都合がつかない」は正確に聴き取ったが、その意味を理解できず、①を選んだ誤答が全体の約41%になったと推測。(答④)

対策 文法・構文的なつながりより、内容的なつながりに重点を置くため、柔軟な応答力が求められる。特に、最後の発話内容に集中し、事前に質問文と選択肢に目を通しておき、聴き取りのポイントを予測しておくことが高得点につながる。会話特有の定型表現にも慣れておく必要がある。

■第3問 A 対話文質問完成問題 (平均164wpm)
問14 (181wpm/推定正答率約44%)

According to the woman, what would people have to do if they had four fish?

① Pay double. ② Pay for four pets.

③ Pay for one pet. ④ Pay nothing.

(スクリプト)

W: Have you heard about the new law? When you rent an apartment and have a pet, it'll cost 50 dollars extra a month.

M: So, with a cat and a dog you'd pay double?

W: Right.

M: What about four fish in a bowl? Would you have to pay 200 dollars?

W: Well, a pet is a pet.

分析 「ペットに関する賃貸規約」がテーマ。事前に質問文と選択肢に目を通して、対話内容を推測する。質問に According to the woman, ... if

they had four fish? とあるので、女性の発話とペットの数と支払い金額に注意を払いながら聴き取る。女性の最初の発話にある When you rent an apartment and have a pet, it'll cost 50 dollars extra a month. を正確に聴き取り、男性の発話 What about four fish in a bowl? Would you have to pay 200 dollars? に対して、女性が最後の発話で Well, a pet is a pet. と応答していることを聴き取り、発話内容を理解する。(答②)

対策 事前に質問文と選択肢に目を通しておき、聴き取りのポイントを絞り込んでおく。

■第3問 B 会話文図表完成問題 (152wpm)

分析と対策 (推定正答率59%) 150語程度の対話を聴く。「赤ん坊の名前の人気ランキング」がテーマ。空所に入れる名前が直接読み上げられないので、必要な情報を収集して推測する必要がある。年代と名前と順位に注意して聴き取る。場面が時系列通りに展開していないので注意。

■第4問 A 短文内容把握問題 (159wpm)

分析と対策 (推定正答率63%) 90~100語程度のモノローグの英文を聴き、質問に対する答えを選択する問題。日常生活に関連したテーマが多いので、状況は比較的理解しやすいが、情報を整理して聴かないと誤答を招きやすい。事前に質問文と選択肢に目を通し、場面の状況を推測しておく。細部の聴き取りにとらわれ過ぎ、全体が理解できないことにならないように注意。

■第4問 B 長文内容把握問題 (140wpm)

分析と対策 (推定正答率42%) 200語程度のモノローグの英文を聴き、質問に対する答えを選択する問題。「オンライン雑誌」がテーマ。聴き取りの英文は演説調で、語彙レベルはやや高い。内容面では「オンライン雑誌」に関する糸口が聴き取れば、比較的問題に答え易い。事前に質問と選択肢に目を通し、内容を推測し、的を絞った聴き取りをする。その際、該当箇所を書き取るなどすると効果的な対策となる。

(こもり きよひさ・河合塾開発研究英語科講師)